

第三期県立高等学校再編前期実行計画に基づき、令和 10(2028) 年度に開校する新校 2 校の校名等について、本日（7 月 2 日）の教育委員会で、決定いたしました。

（校名につきましては条例改正までは、仮称として使用いたします。）

1 小山高新校

（1）再編の概要

小山高校を中等教育学校に再編する。後期課程の学科は、普通科とし、進学に重点を置く単位制を導入する。

（2）校名

校名	栃木県立 ^{おやま} 小山中等教育学校（仮称）
命名の趣旨	これまで、広く社会に貢献する人材を輩出してきた歴史、伝統及び実績を礎として、中等教育学校としてのさらなる発展を目指す。

（3）スクール・ミッション

自己の可能性を広げる実践的な探究活動と幅広い年齢集団が共に学び合う教育活動を通して、主体性や協働性を身に付け、高い志を持って世界で活躍する人材を育成する学校

（4）スクール・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー
○確かな学力と、計画的に行動する自己管理力を伸ばし、社会の中で学びを継続し、自らの力で成長し続けるための学びを深める力を育成します。 ○自己の考えや多様な価値観を尊重する自他理解を深め、人権意識を持った建設的な対話力と、社会の一員として行動するための責任感を育成します。 ○社会の課題を主体的に見いだす課題発見力と、その課題に粘り強く挑戦する力を育成します。 ○先進的に未来を切り開くため、豊かな国際性を養い、自らの考えや探究の成果を適切に伝える発信力を育成します。
カリキュラム・ポリシー
○豊かな人間性やリーダーシップの育成に向け、6 年間の計画的・継続的な教育活動を推進します。 ○生徒一人一人の興味・関心や進路希望に応じた個別最適な学びを実践します。 ○生徒の主体性を育むとともに課題解決力の育成を目指して、探究的な学びを充実します。 ○英語教育の充実を図るとともに、多文化共生社会への理解を深める教育を提供します。
アドミッション・ポリシー
○将来の夢や目標を持ち、新しい知識や能力の習得に意欲的に挑戦しようとする児童 ○好奇心にあふれ、学校内外の活動に積極的に取り組もうとする児童 ○思いやりの心と強い意志を持ち、仲間とともに根気強く学ぼうとする児童

2 栃木農業高・栃木工業高・栃木商業高新校

(1) 再編の概要

栃木農業高校と栃木工業高校と栃木商業高校を統合し、農業、工業、商業に関する学科を併置した未来共創型専門高校へ再編する。

(2) 校名

校名	栃木県立 ^{とちぎきょうそう} 栃木共創高等学校（仮称）
命名の趣旨	専門的な学びと学科横断的な学びを通して、新たな社会的価値を生み出す創造性を持ち、地域や社会の未来を担う人材を育成する高校になってほしいとの願いを込める。

(3) 学科名

	学科名	備考
農業に関する学科	農業科学科	従来の学科名を継承
	食品科学科	
工業に関する学科	機械システム科	学科名変更
	電気科	従来の学科名を継承
	電子情報科	
商業に関する学科	商業科	従来の学科名を継承
	情報処理科	

(3) スクール・ミッション

地域との連携による専門教育と学科横断的な学びを通して、地域産業や社会の未来を担う人材を育成する学校

(4) スクール・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー
○確かな学力と専門的な知識・技能を身に付け、地域産業をリードする人材を育成します。 ○多様化する社会で未来を創造するため、学習や様々な活動に主体的に取り組む力を育成します。 ○地域社会の持続的な発展のため、他者と協働する豊かな人間性を育成します。
カリキュラム・ポリシー
○個性や能力に応じた分かりやすい授業や、充実した施設・設備、ICTを活用した専門性の高い授業を実施します。 ○生徒の興味・関心や進路に応じて、生徒が様々な学習活動に主体的に取り組めるよう支援します。 ○異なる学科の生徒との協働を図りながら、地域と連携した研究活動やキャリア教育、特別活動を推進します。
アドミッション・ポリシー
○志望する学活の特徴を理解し、高い専門性を身に付けようとする学習意欲のある生徒 ○地域や社会に関心を持ち、特別活動やスポーツ・文化芸術活動、ボランティア活動等に、他者と協働しながら積極的に取り組もうとする意欲のある生徒 ○基本的な生活習慣が身に付いており、思いやりと規範意識のある生徒